

作業中は、前後左右
周囲の安全確認と、「逃げ場」の確保
積み下ろし作業時にも、同じく、注意しましょう

同僚が運転の フォークリフトの下敷き、死亡事故 鋼材運搬中の後輪に挟まれているところを、発見された 同僚と上司を書類送検

◇作業中は、前後左右、周囲の安全確認と「逃げ場」の確保◇

2019年10月1日 13:58

愛知県の鉄鋼加工会社の作業場で5月、男性社員（当時65歳）が同僚男性の運転するフォークリフトの下敷きになって死亡する事故があり、県警は1日、必要な安全管理を怠ったとして、同僚男性と、上司にあたる男性次長を業務上過失致死容疑で書類送検した。捜査関係者への取材で判明した。捜査関係者によると、同僚男性は当時、鋼材を運搬中だった。誤って男性をフォークリフトで巻き込んだとみられ、男性は後輪に挟まれているところを発見された。

夜間 黄色点滅の交差点 横断歩道にいた男性が乗用車にはねられ死亡 乗用車を運転していた、トラック運転手を逮捕

○『赤点滅』は…必ず、『一時停止』

○『黄点滅』は…必ず、『徐行』（相手は止まらないかも）

2019/10/1(火) 12:19

1日午前3時40分ごろ、岡山県の信号交差点で横断歩道にいた男性（76）が乗用車にはねられ、死亡しました。警察は、乗用車を運転していたトラック運転手の男性容疑者（24）を前をよく見ていなかったとして現行犯逮捕。信号は夜間のため黄色の点滅だったということです。

深夜3時 信号交差点 トラックと出合い頭衝突 軽乗用車の男性、意識不明の重体

◇見落とすな！ 『赤信号』◇

◇『黄色信号』は…止まれ！◇

2019/10/1(火) 12:06

1日午前3時ごろ、愛知県の信号のある交差点で、軽乗用車と中型トラックが出合い頭に衝突、軽乗用車を運転していた20歳代ぐらいの男性が意識不明の重体となっています。軽乗用車の助手席に乗っていた30歳代ぐらいの女性は頭を打つなどのけがをしましたが、命に別条はないということです。中型トラックを運転していた男性（53）にけがはありませんでした。